



商店街を総合的に整備していきます



黒沢一成議員

## 総務行政

# 土日の窓口業務を

## 平日延長で利用少数

**質問** 平日は仕事のため、休みを取って役場で用足しをする人もいます。職員の勤務シフトを工夫して半日もよいので土日の窓口業務を実現できないか。また、総合受付のような役割を持つ部署をつくり、それぞれの担当課から回答を連絡するかたちにできないか。

**沼崎町長** 土日の窓口業務

については、大震災後は義援金等の申請に必要な書類の発行のため開庁していたが、その手続きも落ち着いたので終了した。

また、過去に仕事の都合で役場の勤務時間内に来ることが難しいということや、窓口業務の時間延長の要望があり、火曜日と木曜日に午後6時30分まで延長の試

行をしたことがあるが、来庁がほとんどなかったことから本格実施を見送ったことがある。さらに勤務時間

が午後5時30分までとなったこともあり現時点ではその考えはない。  
総合受付については、現在ワンフロア体制とし、来庁用務を確認した上で担当課に案内するよう努めているので設置の考えはない。今後今まで以上に来庁者への配慮を心掛けていく。

## 復興計画

# 中心商店街を広場に

## 総合的整備目指す

**質問** 商店街の復興は震災前の課題であった駐車場について考えるのはもちろんであるが、町のイベントも開催できる広場を中心にしてその周りに商店が並び、ベンチを並べ休憩もできる公園的な要素も備えた商店広場のかたちにすべきではないか。

**沼崎町長** 中心商店街を復興する上で目指すところは、町民の日常の暮らしを支える買い物場や銀行などのサービス業としての機能はもちろんのこと、自由

広場や集会施設等の交流機能も備え、さらにバスやタクシーのターミナル、駐車場や駐輪場などの交通機能を総合的に整備することである。

現在、商工会においても、商工業ビジョン検討委員会を立ち上げ、商業ゾーンに必要な施設・機能等について検討しており、町の復興計画に対して何らかの要望が上げられると思うので、それを踏まえて、計画に反映できるように努める。

そのほかの質問  
・ 仮設住宅について  
・ 新エネルギーについて

## 議員8人が一般質問